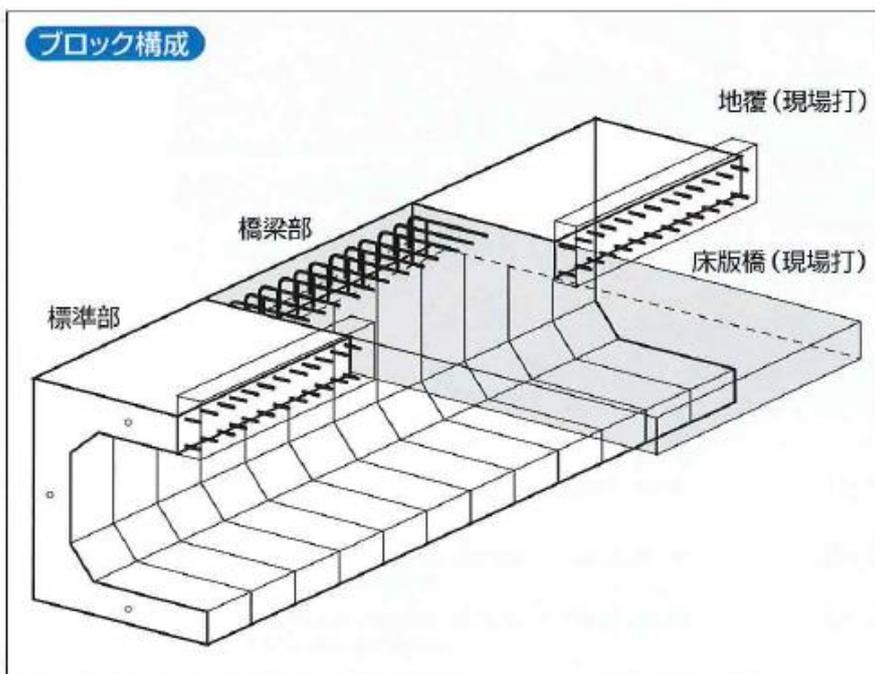
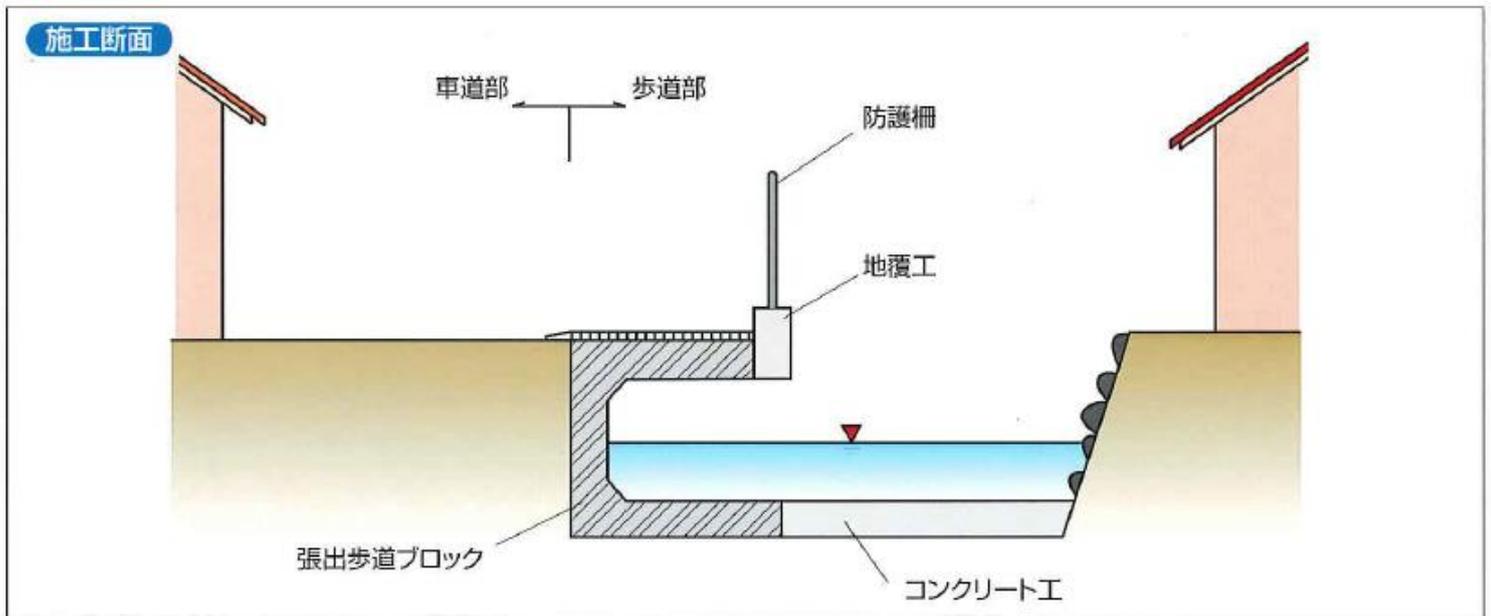


VERTEX Information

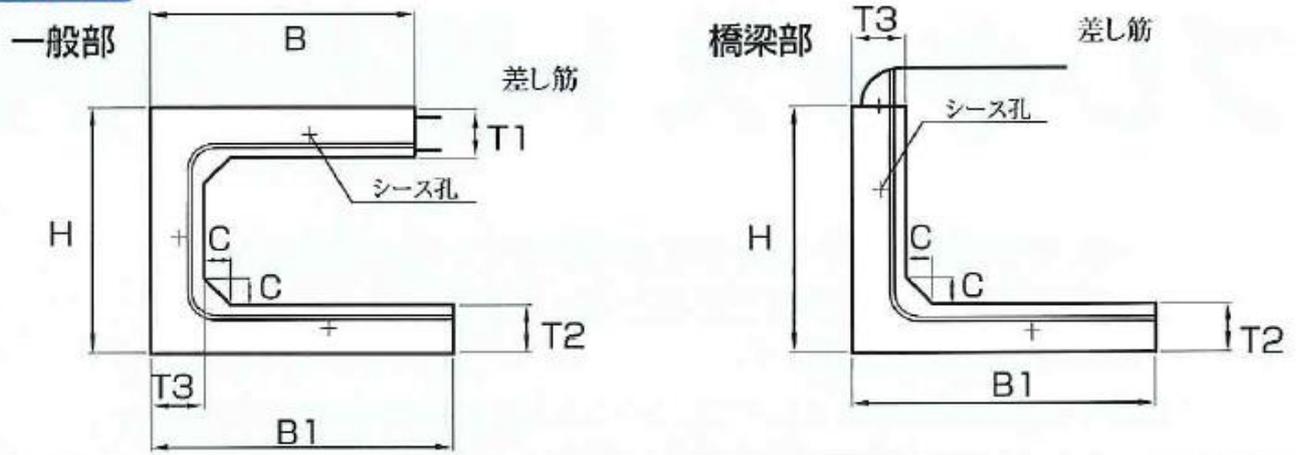
プレキャスト張出歩道

- ・街中の狭い既存の道路に歩道スペースを設けたい！
- ・交通量の多い場所であるため、早く開放したい！
- ・トータルコストを削減したい！

このようなニーズにお応えしてプレキャスト張出歩道を提案いたしました。
ここに「鞍月用水整備工事」（金沢市）をご紹介します。



製品構造図



種別	H	B	B1	T1	T2	T3	C	長さ
一般部	1380~1880	1480	1700	300	280	300	150	1000
橋梁部	1080~1580	-		-				

プレキャスト張出歩道の特徴

- 1 一般部ブロック、橋梁部ブロックの2種類から構成されています。一般部は通常拡幅、橋梁部は床版取り付け(現場打ち)となります。
- 2 走行車(T-6)の拡幅部への乗入が可能な設計になっています。
- 3 部材の連結はPC鋼材による縦締めを採用し、プレストレスを与えることにより、一体化を図っています。
- 4 市街地ない工事の最大のメリットである工期短縮がはかられ、プレキャスト製品の採用により、2ヶ月あまりの工期の短縮を実現しました。



写真: 金沢市鞍月用水整備工事 施工延長220m



VERTEX

安心のカチを造る。

<https://vertexgrp.jp>